

香港法人 ～通向崭新未来、让世界因电子技术而充满欢乐!～

ごあいさつ (東アジア極 極長 兼 香港法人社長 菅沼亮太)

香港法人は1990年代に設立した3海外法人の一つです。設立以来の長きにわたるお取引先様のご支援に厚く御礼申し上げます。香港法人は、東アジア極の華北・華東エリアを統括する上海法人と華南エリアを統括する深セン法人、台湾支店、ハノイ駐在員事務所を傘下とする東アジア地域統括本社兼ホールディング会社の位置づけとなります。当社内のソフトウェア開発部門である組込みソリューション本部傘下の大連法人やこれから設置する営業拠点も合わせ、3法人13拠点の地域統括拠点として本年度新たなスタートを切りました。来年度には、韓国法人を設立予定です。域内のデバイス営業部門リソースを深セン法人と上海法人へ集め、カスタマーサポート部門に関しては効率化をサービス品質の向上につなげる動きを進めて参ります。東アジア極内の各法人別ではなく、東アジア極内の全法人でのトータルサポートでお取引先様のニーズに応えてまいりますので宜しくお願い致します。

基本情報

社 名：TOYOTA TSUSHO
NEXTY ELECTRONICS
HONG KONG CO., LIMITED.
住 所：Room 2702, Block 1, 27/F,
Admiralty Centre, 18 Harcourt
Road, Hong Kong
連 絡 先：TEL: 852-2312-6229
FAX: 852-2375-1990
資 本 金：香港ドル 3,000,000
設 立：1995年7月
従業員数：35人(2018年5月)

特長・強み

東アジア極の内容と重なる部分がありますが、豊田通商先端電子香港法人では次のようなサポートを実施しています。東アジア極のネクステージグループの窓口として、どこに問い合わせればよいかわからないなど、東アジア極に関するご相談やお問い合わせがあれば、ぜひご用命下さい。

- 香港内のお客様、華北、華東、華南エリアのお客様の香港内指定倉庫渡し、米ドル建お取引や日本や欧米諸国への製品輸出のサポートを行っています
- 20年来の欧米系サプライヤーとのリレーションを最大限に活かしお客様への技術提案やバリューチェーンサポートを行っています
- 先端技術を内包した中国製品や日系商材のご紹介やモジュール化、トータルソリューション化などの技術サポートを行っています
- デザインハウス/ODMのご紹介やEMS企業への部品納入と組立後の製品販売のサポートを行っています
- 一万平方メートル超の電子部品倉庫スペースで温湿度管理はもちろんのことお客様仕様に合わせたラベル対応などをご相談の上実施しています
- 品質サポートセンターを設置し、着荷試験や検査対応をお客様と相談して行えます

また、エレクトロニクス以外のお困りごとに関してお問い合わせ頂ければ、香港豊田通商の関連部署などへのブリッジ役も致します。最後に、より当社事業内容をご理解頂きたい想いより、「会社紹介ムービー」(左図)と「品質機能ムービー」の中国語版を作成しホームページに掲載中です。中国本土のお客様にはご覧頂けないケースがございますので、当社窓口担当者へお問い合わせください。



中国語で「次の未来へ」「エレクトロニクスで世界を楽しく」の意

地域的特長

香港には以前から大きく2つの特長があります。それは、世界の物流ハブ機能と金融センター機能です。イギリス統治のもと19世紀末から中国華南貿易の基地として発展してきましたが、2017年実績においても航空貨物^{*1}では取扱量世界1位(2位は上海)、海上貨物コンテナ取扱量^{*2}は世界6位(1位上海、3位深セン、4位寧波)と物流ハブ機能を堅持しております。香港で1865年に設立されたイギリス系の香港上海銀行はHSBCホールディングスとして世界の銀行ランキングの上位に位置するなど、香港証券取引所とともに香港が金融センターである象徴の一つです。また、2017年の香港国際空港発着の国際便数は約500万発着と世界1位、国際線乗客数は7200万人と世界3位です^{*1}。観光客に加えてビジネス客の伸長も著しく、深センや広州、内陸都市へ向かう人の流れの入り口となっており、華東の上海に対し、華南地域の世界への窓口として再び注目を集めております。

*1: 国際空港評議会メディアリリースより、*2: 英国Lloyd'sまとめを参照



建設中の世界最長の橋「香港珠海マカオ大橋」(全長約50km)

お勧め情報

「香港といえば百万ドルの夜景」、「香港といえば食」ですが、これらを少し違った角度から眺めてみましょう。夜景だけでなく昼の風景も気持ちよいので、観光時は海辺の散歩がお勧めです。香港の数多あるレストランで提供される食材は、街のあちこちにある「市場」でも手に入れることが可能です。観光ついでにぜひ覗いてみてください。最後に、香港のマクドナルドです。注文はタッチスクリーン、支払いはキャッシュレス、日本より進んでいますね。



海と船の風景



市場の風景



マクドナルドの風景